

資料No.14	総務文教常任委員会所管事務報告資料 令和4年3月9日【総務部財務室管財・契約課】 【教育委員会教育部教育総務課】 厚生消防常任委員会所管事務報告資料 令和4年3月10日【保健福祉部健康スポーツ課】
---------	--

市民プールの統廃合の検討及び次年度の水泳授業について

■市民プールの統廃合における考え方について

市民プールについては、「恵庭市公共施設等総合管理計画」において、学校運営の方向性を踏まえ、集約や廃止、民間施設の活用を検討することとしています。

《統廃合の複合的視点》

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 水泳授業数の確保 ・ 市民プールの複数校利用 ・ 地域性 ・ 将来推計を見据えた児童数 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内民間施設の利用 ・ 老朽度、劣化度 ・ 利用者数 ・ 維持管理費、改修工事費 |
|--|---|

市民プールの統廃合を行うためには、上記の複合的視点での検討を行います。

また、市民プールを廃止し、水泳授業のために民間施設や他の市民プールへ移動することを考えた場合に、児童数の多い大規模な小学校は他施設への移動が困難であることにも留意する必要があります。

■市民プールの統廃合の検討について

上記の考え方を踏まえ、比較的小規模校で他施設での水泳授業の実施が可能と思われる「柏水泳プール」、「恵み野水泳プール」、「東恵庭水泳プール」の3つの市民プールについて廃止を検討することとします。

令和4年度については、8施設ある市民プールのうち、維持管理していく市民プールは5施設、廃止を検討するプールは3施設とします。

維持管理していくプール	廃止を検討するプール
恵庭水泳プール (S56)	東恵庭水泳プール (S58)
和光水泳プール (S58)	柏水泳プール (S58)
恵み野旭水泳プール (H6)	恵み野水泳プール (S60)
島松水泳プール (S57)	
若草水泳プール (S57)	

■維持管理していく市民プールについて

今後も維持管理していく市民プールについては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、来年度の水泳授業に間に合うように感染症対策を実施します。

■ R4年度の水泳授業について

学校敷地内にある市民プールの廃止を検討する3校の小学校の水泳授業については、民間施設である「セントラルフィットネスクラブ24恵み野」を活用することとします。

また、学校敷地内にある市民プールを継続して維持管理する5校の小学校については、民間施設から専門インストラクターを派遣することで、より効果的な水泳授業を実施していきます。

なお、民間施設の利用や専門インストラクターの派遣にかかる経費については、本年1月の学校訪問時における協議を踏まえ、民間施設との調整等を行い、年度内を目途に予算を積算します。予算については、補正予算等に対応していきます。

▶市民プールが廃止される小学校における水泳授業

プール名	次年度の水泳授業
柏	セントラルフィットネスクラブ24恵み野を利用し実施する。
東恵庭(松恵)	
恵み野	

▶市民プールが継続される小学校における水泳授業

プール名	次年度の水泳授業
恵庭	セントラルフィットネスクラブ24恵み野から専門インストラクターを派遣し実施する。
島松	
和光	
若草	
恵み野旭	

■ R4年度の一般開放について

新型コロナウイルス感染症対策として改修を行った市民プールについては、施設的には一般開放ができる状態にはなりますが、今後の感染状況の見通しが不透明であることを踏まえ、R4年度の一般開放は見合わせることにします。

■ 検証・見直しについて

次年度については、本案に基づき実施した結果の検証を行い、統廃合の検討を進めていきますが、5年後を目途に改めて全体的な市民プールのあり方について見直しを行いたいと考えています。

■ 協議経過及び今後のスケジュールについて

年 月	内 容
H28年～	庁内関係部署における市民プールの統廃合について検討開始
R3年度 上半期	民間施設利用における可能性調査、隣接する市町村のプール施設利用における可能性調査、市民プールの複数校利用における可能性調査、恵庭南校プール利用における可能性調査 など
R4年1月	全小学校へ訪問し、次年度の市民プールのあり方及び水泳授業について協議・検討
R4年2月	民間施設を利用する小学校3校へ再度訪問し、次年度の水泳授業について協議・検討
R4年3月	総務文教常任委員会及び厚生消防常任委員会へ報告
	改修する市民プールの設計・工事発注
	民間施設、小学校、市にて、水泳授業について最終調整
R4年4月	水泳授業の委託及び専門インストラクター派遣にかかる契約締結
R4年度 下半期	関係者による水泳授業の委託及び専門インストラクター派遣の検証

■ 別添資料

- ・市民プールの概要
- ・プール施設における道内各市アンケート調査結果

≪ 市民プールの概要 ≫

■水泳プールの基礎情報

No.	施設名	住所	備考
1	恵庭プール	福住町 2 丁目 9-13	≪構造≫ ・プール棟：RC 造 ・水 槽：RC 造 ・管理棟：SB 造 ・上 屋：S 造 ≪規模≫ ・全長 2 5 m ・水深 1 1 0 c m ・8 レーン
2	島松プール	中島松 418-1	
3	柏プール	文京町 3 丁目 79-1	
4	和光プール	和光町 2 丁目 10-1	
5	東恵庭プール	中央 452-3	
6	若草プール	中島町 4 丁目 5-1	
7	恵み野プール	恵み野南 4 丁目 1-15	
8	恵み野旭プール※	恵み野北 4 丁目 1-1	

※恵み野旭水泳プールには、一部幼児用プールがあります。

■水泳プールの維持管理費

令和 2 年度及び 3 年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により水泳プールは閉鎖となりましたが、直近で稼働した際の令和元年度における水泳プールの年間維持管理コストは 8 プールで約 2,000 万円となっております。

また、維持管理費以外にろ過機の更新や上屋の改修など投資的な経費がかかります。

高い ↓ 低い	No.	施設名	維持管理費	一人当たり
	1	和光水泳プール	2,800,783 円	355 円/人
	2	恵み野旭水泳プール	2,585,539 円	702 円/人
	3	東恵庭水泳プール	2,528,040 円	1,481 円/人
	4	恵庭水泳プール	2,515,133 円	535 円/人
	5	柏水泳プール	2,500,238 円	543 円/人
	6	若草水泳プール	2,453,931 円	479 円/人
	7	恵み野水泳プール	2,427,796 円	3052 円/人
	8	島松水泳プール	2,353,974 円	778 円/人

■老朽度

No.	施設名	竣工年度	経過年数
1	恵庭水泳プール	昭和 43 年 (1968 年)	54 年
2	島松水泳プール	昭和 45 年 (1970 年)	52 年
3	柏水泳プール	昭和 49 年 (1974 年)	48 年
4	東恵庭水泳プール	昭和 49 年 (1974 年)	48 年
5	和光水泳プール	昭和 53 年 (1978 年)	44 年
6	若草水泳プール	昭和 55 年 (1980 年)	41 年
7	恵み野水泳プール	昭和 60 年 (1985 年)	37 年
8	恵み野旭水泳プール	平成 5 年 (1993 年)	29 年

■上屋劣化度

No.	施設名	備考
1	和光水泳プール	令和元年度調査 (教育施設課調査)
2	東恵庭水泳プール	
3	若草水泳プール	
4	島松水泳プール	
5	恵み野旭水泳プール	
6	柏水泳プール	
7	恵み野水泳プール	
8	恵庭水泳プール	

■児童数

No.	施設名	児童数	実学級
1	和光小学校	822 人	25 組
2	恵庭小学校	622 人	19 組
3	若草小学校	564 人	19 組
4	恵み野旭小学校	471 人	16 組
5	柏小学校	425 人	12 組
6	島松小学校	321 人	12 組
7	恵み野小学校	283 人	11 組
8	松恵小学校	103 人	6 組

■各種情報を踏まえた各水泳プールの分析

No.	施設名	管理費	老朽度	劣化度	児童数	児童数見込
1	恵庭水泳プール	4	1	8	2	維持
2	島松水泳プール	8	2	4	6	維持
3	柏水泳プール	5	3	6	5	減少
4	東恵庭水泳プール	3	4	2	8	維持
5	和光水泳プール	1	5	1	1	維持
6	若草水泳プール	6	6	3	3	増加
7	恵み野水泳プール	7	7	7	7	維持
8	恵み野旭水泳プール	2	8	5	4	維持

※児童数の場合のみ、プールを小学校と、東恵庭は松恵と読み替える。

■市民プールにおける利用者数の推移

プール名	項目/年度	H29	H30	R1	R2	R3
恵庭水泳プール	一般開放	3,106	2,045	2,486	—	—
	水泳授業	1,766	2,657	2,523	—	—
島松水泳プール	一般開放	2,156	1,491	1,993	—	—
	水泳授業	1,667	1,535	1,600	—	—
柏水泳プール	一般開放	3,740	2,483	2,955	—	—
	水泳授業	2,013	2,128	2,030	—	—
和光水泳プール	一般開放	4,473	3,591	4,673	—	—
	水泳授業	4,645	4,296	4,529	—	—
東恵庭水泳プール (松恵)	一般開放	1,118	1,233	1,702	—	—
	水泳授業	478	446	490	—	—
若草水泳プール	一般開放	4,503	2,902	3,219	—	—
	水泳授業	2,952	2,226	1,984	—	—
恵み野水泳プール	一般開放	2,384	2,199	2,626	—	—
	水泳授業	785	882	891	—	—
恵み野旭水泳プー ル	一般開放	2,559	2,308	3,356	—	—
	水泳授業	1,696	1,377	2,012	—	—
合計	一般開放	24,039	18,252	23,010	—	—
	水泳授業	16,002	15,547	16,059	—	—
	全体	40,041	33,799	39,069		

※R1 及び R2 については、新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止

■市民プールの換気扇設置状況 (R3.11.18 調査)

No.	プール名	プール棟	更衣室棟
1	恵庭水泳プール	○ (2か所)	× (窓あり)
2	島松水泳プール	×	× (窓あり)
3	柏水泳プール	×	×
4	東恵庭水泳プール	×	×
5	和光水泳プール	×	×
6	若草水泳プール	×	×
7	恵み野水泳プール	× (ガラルのみ)	×
8	恵み野旭水泳プール	× (ガラルのみ、四方の側壁に窓あり)	× (窓あり)

■市内民間施設の概要について

市内には、水泳プールを営む民間施設として「セントラルフィットネスクラブ 24 恵み野」があります。



■セントラルフィットネスクラブ 24 恵み野

- ・住 所：恵庭市恵み野里美1丁目2番1
- ・規 模：木造平屋
- ・仕 様：全4レーン
全長25m
水深110cm
※補助台の設置により深さを調整することができ、乳幼児や低学年でも利用可能
- ・期 間：通年利用が可能（簡易温水）



※プール水槽内の塩素濃度は、常に一定に保たれている。

※プール施設とは別に、温水(38℃)施設があり、着水後に利用できる。

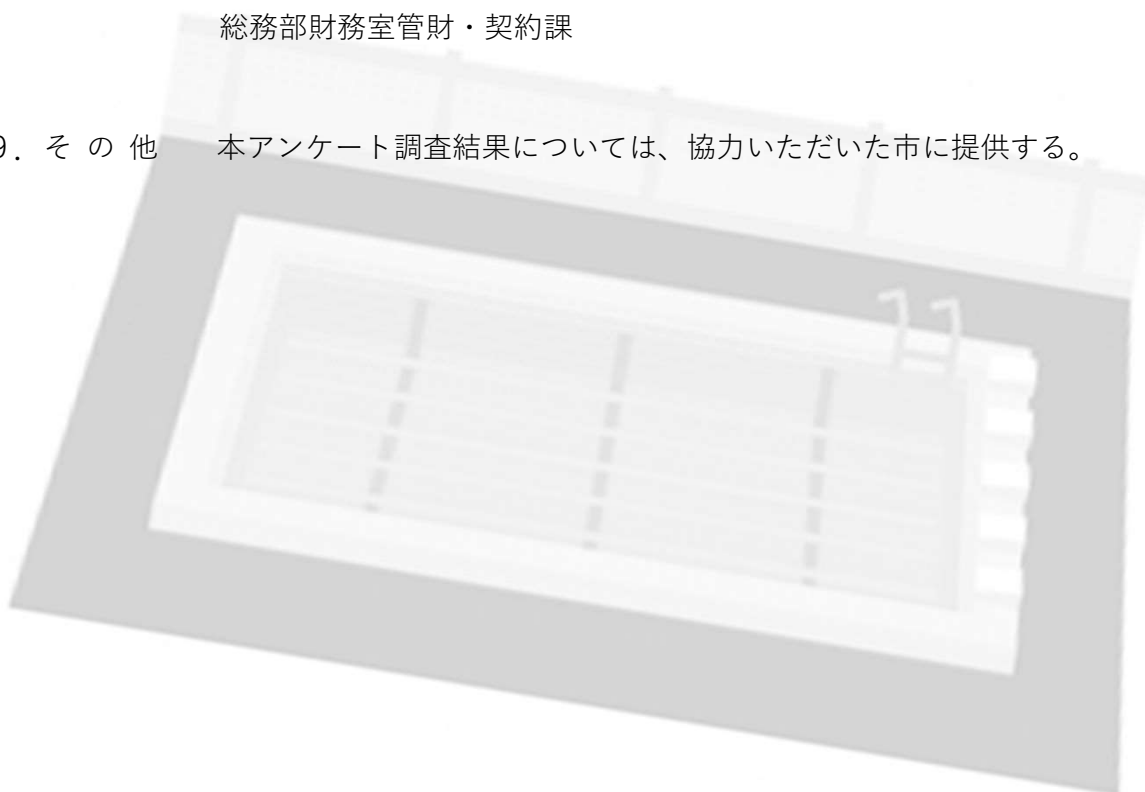
プール施設における道内各市
アンケート調査結果について

令和3年3月

恵庭市

アンケート調査 実施概要

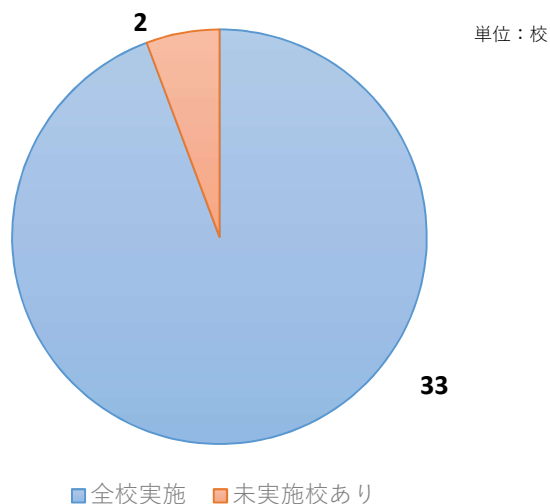
1. 調査名 プール施設に関するアンケート調査
2. 調査期間 令和3年1月～2月
3. 調査対象 道内他市（恵庭市含む35市）
4. 調査方法 電子メール
5. 回答状況 全調査対象より回答済み
6. 調査票 別紙のとおり
7. 調査分析 別紙のとおり
8. 調査機関 教育委員会教育部教育総務課
総務部財務室管財・契約課
9. その他 本アンケート調査結果については、協力いただいた市に提供する。



プールのあり方を見直す道内他市アンケート調査結果（概要版）

ソフト面

問1 小学校でプール施設を利用した水泳授業を実施していますか。



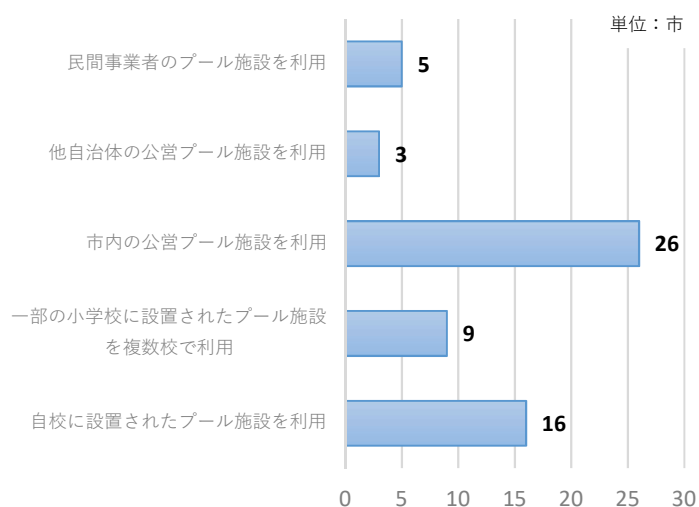
未実施校がある市

市名	内容	理由
小樽市	14／17校未実施	
北広島市	1／9校未実施	特別支援校であるため

- ・ 恵庭市は、全校実施である。
- ・ 9割以上の自治体でプール授業は実施している。

問2 実施している学校は、どこのプール施設を利用していますか。

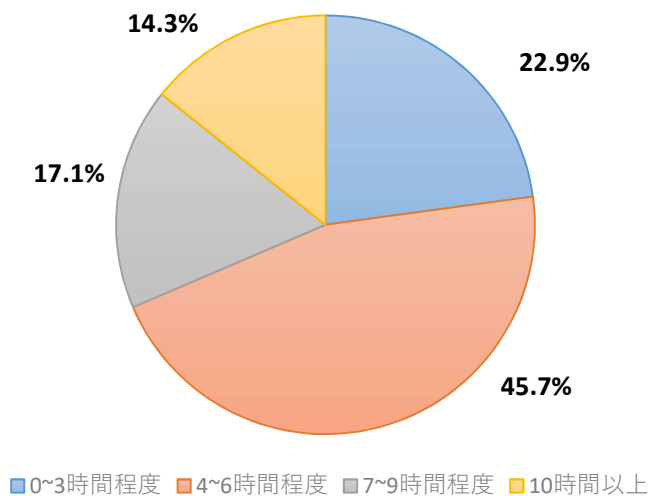
※複数回答可



- ・ 恵庭市は、自校に設置されたプール施設を利用し、それ以外の利用はない。
- ・ 市内にある公営プールを利用している自治体が多く、半数以上を占めている。

問3 実施している学校は、1学年あたり年間何時間（時数）程度実施していますか。

※平均時数や任意の1校分のみでも可

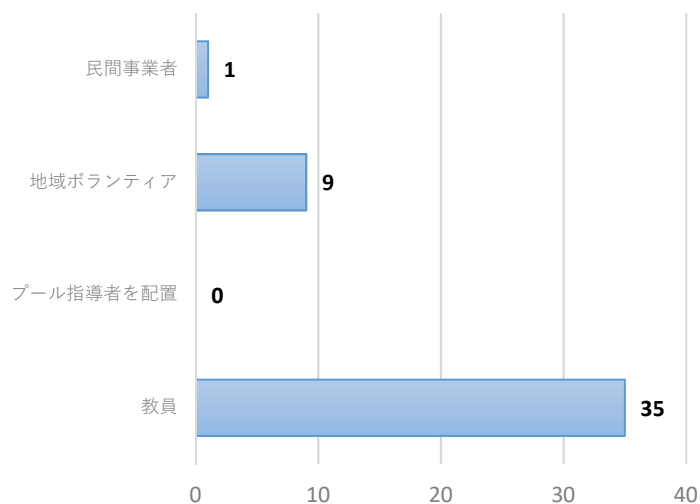


- ・ 恵庭市は、全学年で10時間以上の授業を実施している。
- ・ 4～6時間程度の授業数である自治体が半数を占めている。
- ・ 学年で授業数に差をつけている回答はない。

《授業内容》

市名	自由意見
旭川市	各学年、学習指導要領に基づく内容としている。
釧路市	学年に応じた水泳授業
江別市	5年生のみ2時間着衣水泳をしている。
砂川市	水泳実技、水遊び、浮く・泳ぐ運動
札幌市	学習指導要領に示された内容に準じて実施している。
三笠市	着衣水泳のみに利用している。
士別市	1～2年生：水に慣れる、3～4年生：浮く、潜る。補助具を使用した泳ぎの練習、5～6年生：クロール・平泳ぎなどを長く泳げるように
石狩市	2時間×4～5回（内、2時間程度は着衣水泳）
滝川市	通常の水泳授業（クロールの指導）
登別市	低学年：水に慣れる、中・高学年：泳ぎ方（クロール等）の習得
苫小牧市	水泳授業
函館市	水泳授業
美唄市	○クロール、平泳ぎ、安全確保につながる運動に対する理解と技術を身に付けさせる。 ○自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方の工夫、自己や仲間の考えたことを他社へ伝える思考・判断・表現を身に付けさせる。 ○運動に積極的に取り組もうとし、約束を守り助け合って運動をしようとしていたり、仲間の考えや取組を認めようとしていたり、水泳運動の心得を守って安全に気を配ったりするような主体的に学習に取り組む態度を身に付けさせる。
富良野市	プール授業
北見市	水泳授業・水遊び・着衣水泳
名寄市	1年生：発達段階に応じて水に慣れる、6年生：水泳運動（クロール、平泳ぎ、背泳ぎなど）
紋別市	競技用プールと流水プールを使用し授業を行っている。
留萌市	学習指導要領に基づく水遊びや水泳運動など
室蘭市	学年に応じて、水に慣れる、浮く・潜る、泳ぐ（クロール・平泳ぎ等）といった運動を行う。
網走市	学習指導要領に示されている「水遊び」及び「水泳運動」の授業 着衣水泳（一部の学校）
深川市	水泳取得
恵庭市	低学年：水遊び、中～高学年：クロールなど当の泳法や補助具を用いた実技が中心

問4 水泳授業は、誰が指導していますか。



・ 恵庭市は、全て教員が指導している。
・ 他自治体についても教員が指導している学校が大半で、一部地域ボランティアが担っている学校もある。

問5 実施していない学校において、実施していない理由を教えてください。

※複数回答可

※回答なし

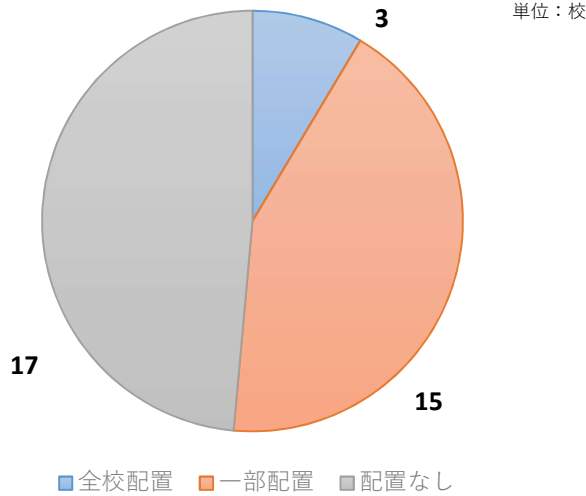
問6 実施していない学校における、水泳に係る主な取組を教えてください。

※複数回答可

※回答なし

ハード面

問7 小学校にプール施設はありますか。



・ 恵庭市は、全校にプール施設を配置している。
 ・ 9割以上の自治体には、全校にプール施設を配置しておらず、また、約半数がプール施設を配置していない。

《内訳》

No.	市名	全校	配置状況	
			配置校	未配置校
1	札幌市	198	194	4
2	函館市	43	18	25
3	小樽市	17	3	14
4	室蘭市	10	0	10
5	旭川市	52	44	8
6	釧路市	26	0	26
7	帯広市	26	6	20
8	北見市	24	19	5
9	夕張市	1	0	1
10	岩見沢市	14	6	8
11	網走市	9	7	2
12	留萌市	5	0	5
13	苫小牧市	23	5	18
14	稚内市	11	2	9
15	美唄市	3	0	3
16	芦別市	2	2	0
17	江別市	17	15	2
18	赤平市	3	0	3

No.	市名	全校	配置状況	
			配置校	未配置校
19	紋別市	6	0	6
20	士別市	6	0	6
21	名寄市	7	0	7
22	三笠市	2	0	2
23	根室市	8	0	8
24	千歳市	17	10	7
25	滝川市	6	0	6
26	砂川市	5	4	1
27	歌志内市	1	0	1
28	深川市	6	6	0
29	富良野市	9	2	7
30	登別市	8	0	8
31	恵庭市	8	8	0
32	伊達市	9	0	9
33	北広島市	8	0	8
34	石狩市	10	5	5
35	北斗市	11	0	11

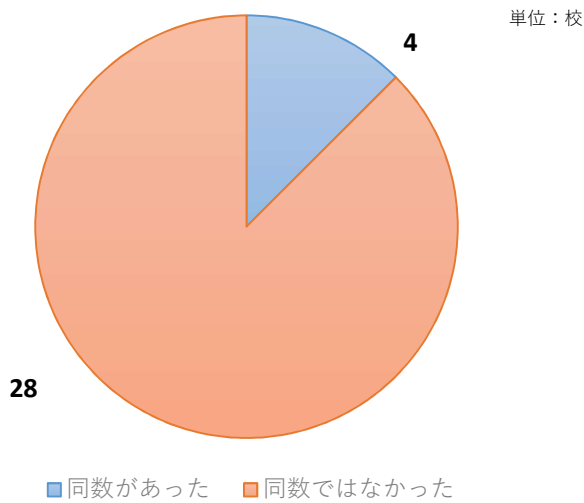
問8 今後、プール施設の一部または全部を廃止する予定はありますか。

※学校数＝プール施設数である場合に聞いています。

項目	回答数	市名
予定あり	2	深川市、恵庭市
予定なし	1	芦別市

・ 全校配置している3市のうち、2市は廃止を予定している。

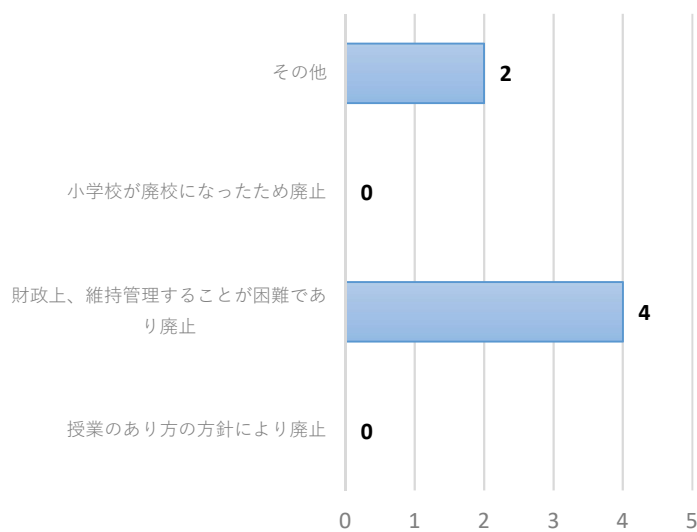
問9 以前は、学校と同数のプールがありましたか。



- ・現在、全校に配置している自治体（3市）は除き、集計している。
- ・約9割の自治体で、当初から、全学校へプール施設を配置していない。

問10 なぜ、プール施設を廃止したの（する予定）ですか。

※複数回答可

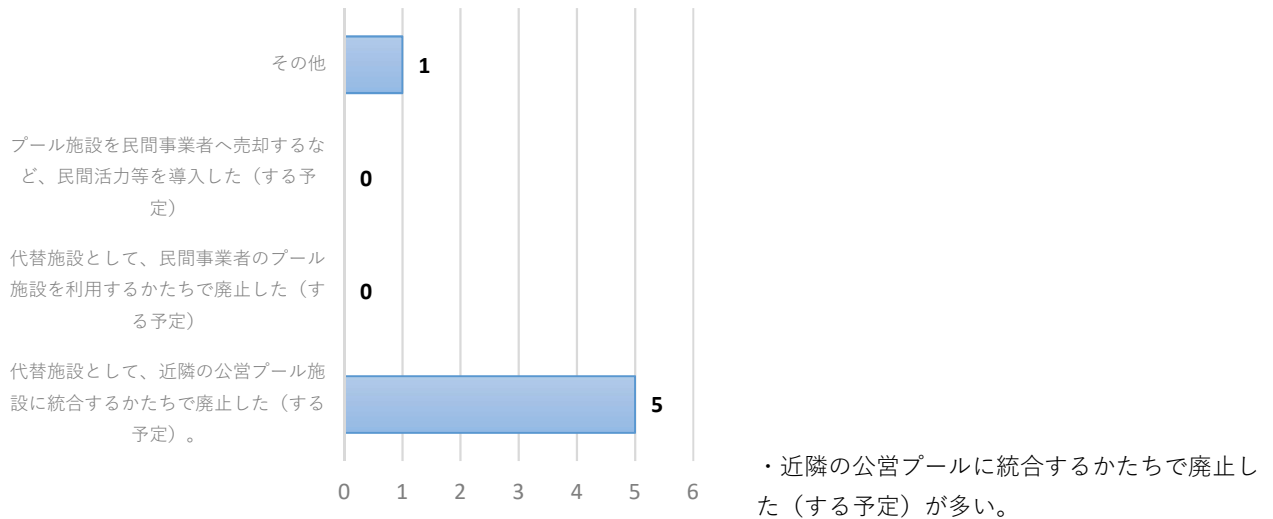


- ・財政上の理由により廃止（予定）の自治体が多い。

《詳細》

市名	自由意見
札幌市	学校プールは、夏季しか使用できず稼働率が低いことに加えて、維持管理にかかるコストが非常に大きいため、学校プールの集約や民間プール・公営プールの活用を検討しているところである。
登別市	市民プールができたことにより、全小学校でのプール授業を市民プールで実施することとしたため。
深川市	既存の公営プールを有効活用するため。

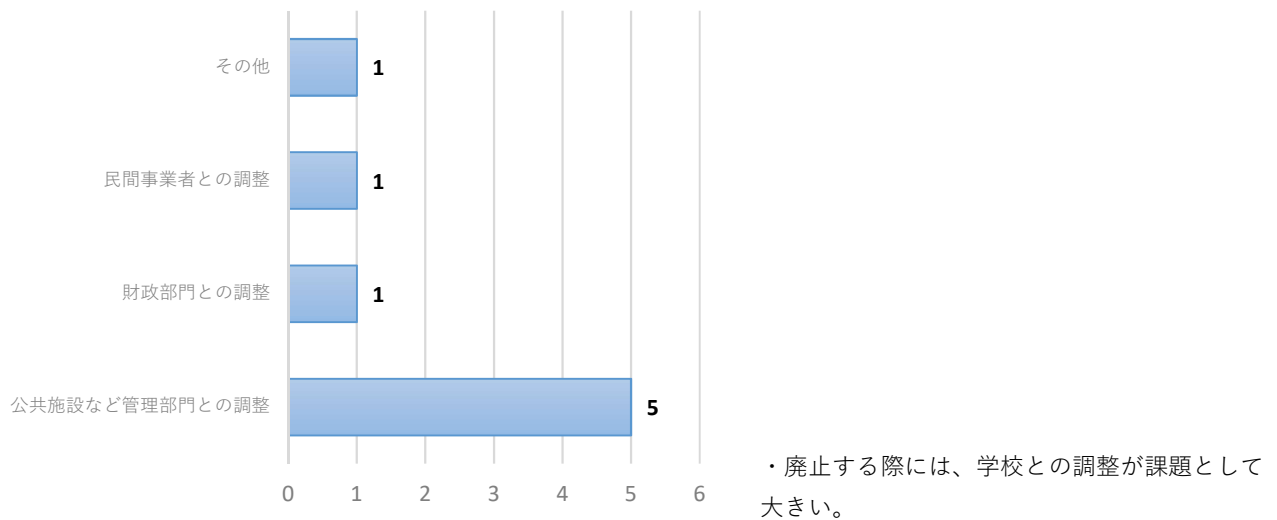
問11 廃止後の取り組みについて、該当する項目を回答願います。



《詳細》

市名	自由意見
砂川市	プール施設廃止校の水泳授業については、大型バスを借上げ、プールがある学校までの送迎を行い実施している。
札幌市	代替施設として民間プールや公営プールの両方の活用を検討しており、校舎改築等で自校プールが使用できない学校について他施設の活用を試行的に実施する予定。
滝川市	当初は自治田所有の市民プールを利用していたが、そのプールを民間に譲渡したため、現在は民間プールとなっている。

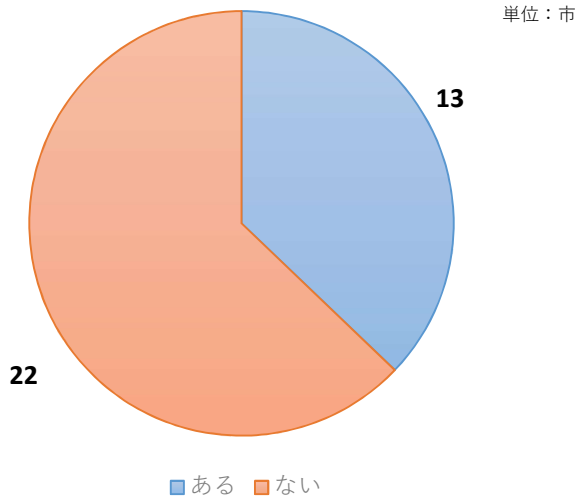
問12 廃止するうえで、課題となっている（なるだろう）課題はありますか。



《詳細》

市名	自由意見
砂川市	学校プール施設の一般開放を行っていることから、地域住民やPTAとも調整を行う必要がある。

問13 市内に民間事業者が運営するプール施設はありますか。

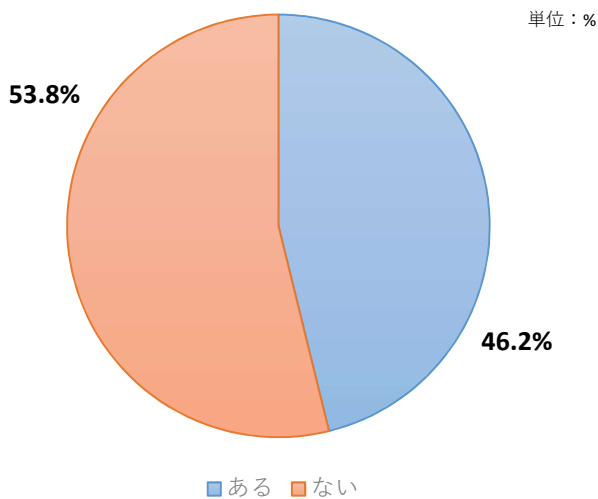


・自治体の大きさにより、民間プール数が比例している。

《内訳》

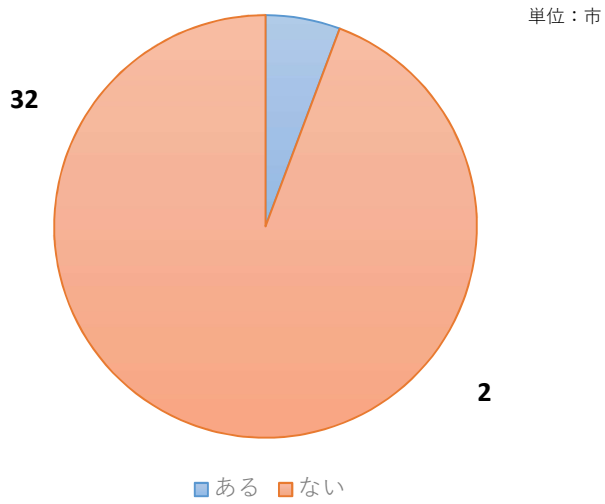
No.	市名	民間数
1	札幌市	33
2	函館市	5
3	小樽市	4
4	旭川市	6
5	釧路市	2
6	帯広市	3
7	岩見沢市	1
8	苫小牧市	2
9	江別市	2
10	千歳市	1
11	富良野市	1
12	恵庭市	1
13	北広島市	1

問14 民間事業者が運営するプール施設を、公的に利活用(水泳授業等)していく予定はございますか。



・約半数が民間プール施設を利用すると回答している。

問15 今後のプール施設のあり方を考えていく方針等がありますか。



- ・ほとんどの市で方針がない。
- ・方針があるのは、「函館市」と「室蘭市」の2市である。

問16 その他意見

※回答なし